



みんなで作る
スタジオタウン

スタジオタウン フォーラム in 小山

2016年12月10日(土)
小山フィルムファクトリー

13時00分開場 / 入場無料

(旧労働金庫富士研修センター)
小山町竹之下599

第1部：13時30分～「小山フィルムキャンプ成果報告会」

この夏に小山町で滞在制作を行った大阪電気通信大学、多摩美術大学の学生たちが、制作した作品をお披露目します。

第2部：15時30分～「映像制作体験ワークショップ / 講演会」

映像制作の楽しさを体験するワークショップ、映画撮影の現場に携わってきた地元写真家による講演会などを実施します。

主催：小山町 共催：NPO法人小山町フィルムコミッション 協力：大阪電気通信大学、多摩美術大学
問合せ：0550-76-6135 (小山町役場町長戦略課)



スタジオ
タウン 小山
www.oyama-film.or.jp

小山町では、東京ICから90分という抜群の立地と、日本のシンボル・富士山の眺望、町内に残る懐かしい風景などの地域資源を生かし、2002年よりフィルムコミッション事業を展開してきました。そして2016年、この事業をさらに発展させるために「スタジオタウン小山」構築事業をスタートさせました。映像制作のメッカを目指す「スタジオタウン小山」の取り組みを広く町民の皆さんに紹介するために、「スタジオタウンフォーラムin小山」を開催します。

事前申込 マーク以外のプログラムは事前申し込み不要です。当日会場にお越しください。

15時30分～ **第2部**

映像制作の楽しさを町民の皆さんに体験していただくために、「小山フィルムキャンプ」で指導教員を担当した映像クリエイターによるワークショップ、地元の写真家で映画撮影の現場にも深く携わってきた池谷俊一氏による講演会などを実施します。

1 PiKAPiKA ワークショップ
「スタジオタウン小山」のモーションロゴを作ろう

トーチカの代表的な作品である「PiKAPiKA」の手法を用いて、「スタジオタウン小山」のモーションロゴを作成します。完成したモーションロゴは、スタジオタウン小山ホームページのオープニングムービーとして利用します。



講師：トーチカ
タカハシ ベチカ

定員：先着30人 **事前申込**

対象：6歳以上の町民
小学生以下保護者同伴

2 人物コマ撮りワークショップ
みんなで作ろう、小山町ストップモーションアニメ

小山町の名産、名物を使って、小山町をPRする映像を作ります。最初に二人組で5秒のカラダを使ったストップモーション(人物コマ撮り)を撮影、最後に5チームの映像を一本につなげて上映します。

講師：多摩美術大学情報デザイン学科メディア芸術コース
特任教授 寺井弘典 / 非常勤講師 古屋和臣

定員：先着10人(2人5組) **事前申込**

対象：高校生

13時30分～ **第1部**

小山フィルムキャンプ成果報告会

スタジオタウン小山の取り組みをご紹介しますとともに、この夏に「小山フィルムキャンプ」として、小山町での滞在制作を行った大阪電気通信大学、多摩美術大学の学生たちが、本事業で制作した作品を上映し、小山町のフィルムコミッション事業の発展に向け、指導教員も交えた意見交換を行います。

[出演] 込山 正秀 小山町長
杉本 洋文 東海大学教授/
スタジオタウン小山アドバイザー
トーチカ 大阪電気通信大学 指導教員
寺井 弘典 多摩美術大学 指導教員
長田 忠典 小山町役場町長戦略課長
深澤 高治 NPO法人小山町フィルムコミッション
理事長
[司会] 守屋慎一郎 スパイラル/
株式会社ワコールアートセンター



[制作発表]
多摩美術大学 学生



[制作発表]
大阪電気通信大学 学生

3 だれでも聴ける講演会
地元写真家が語る、撮影現場裏話

日本映画界の巨匠、故黒澤明監督は、世界的に評価が高い「七人の侍」や「乱」など、作品の多くを御殿場市の富士山麓で撮影しました。黒澤監督の近くで撮影隊の真っ只中にいた地元の写真家、池谷俊一さんが、他では聞けないクロサワ映画の撮影現場の裏話をお話ししてくれます。

講師：池谷俊一
日本写真家協会会員の顔写真家。
1943年御殿場市生まれ。



FAXの方はそのまま切らずにご送信ください。E-mailの方は件名を「スタジオタウン」とし、次の内容を本文に記載の上お送りください。

参加プログラム (○印)

お名前 (保護者・代表者を上段へ)

年齢

電話番号

1 PiKAPiKA ワークショップ

2 人物コマ撮りワークショップ

ご記入いただきました情報は、各種ワークショップの参加状況把握の目的で利用し、第三者に提供することはありません。

事前
申込